



令和7年度 浅江中 始まりました！

4月8日（火）に着任式、始業式、入学式が行われ、令和7年度がスタートしました。本年度も浅江中学校では浅江小学校とともに、

人権尊重を基盤とした、豊かな心と社会の変化に主体的に対応できる知恵を備え、
気づき・考え・行動できる「浅江っ子」の育成 を通して、 **【エージェンシー】**

自分に自信がもてる子ども（自律） **【ウェルビーイング】**
地域が大好きな子ども（尊重） 人とつながり、ふれあう子ども（創造）

をめざす15歳の浅江っ子像として、さまざまな学校教育活動を展開していきます。

本年度も「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」を一体的に推進していきますので、引き続き、本校学校教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

着任式

～別れがあれば出会いもあり 一期一会を大切に～

新年度になり、新たに7名の教職員（右表参照）が着任しました。本年度も浅江中学校全教職員が一丸となって、子どもたちの成長を支援していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

教頭	岡 将隆	宇部市立神原中学校から
教諭	金谷 陽一	光市立光井中学校から
教諭	杉山 香織	光市立島田中学校から
非常勤	倉富 和彦	
光っ子サポーター	原 百世	光市教育委員会から
光っ子サポーター	高木 芳樹	光市教育委員会から
用務	内村 由美子	

入学式

～新入生の笑顔がキラキラと輝いていました～

【校長式辞】

108名の新入生のみなさん、入学おめでとうございます。保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。また、本日ご参列頂きましたご来賓、地域の皆様に厚くお礼を申し上げます。

新入生のみなさん、みなさんは、命を大切に『光れ 輝け 浅江っ子』のもと、小学校の6年間で大きく成長してきました。この土台をもとに、これから始まる中学校の3年間で、自信をもって充実した生活を重ね、一層成長してほしいと思います。

ただ、みなさんにとって、小学校を卒業し、中学校に入学することはとても大きな変化だと思います。しかし、みなさんの多くが卒業した浅江小学校と、これから入学する浅江中学校は「あさえ学園」という、大きな一つの学校ととらえることもできます。

いやいや、場所も違うし、制服も違うし、何より使う教科書が違うじゃないかと思うかもしれませんが。しかし、共通なものがあります。それは、皆さん一人ひとりがもっている夢や志を実現させるために学校でどんな力を身に付けていくかという目標です。

浅江小学校と浅江中学校が共有している目標は、「気づき・考え・行動できる」です。「気づく」とは、周りをよく見て、「これってもっと良くなるんじゃないかな」と課題を見つけることです。

「考える」は、その課題を解決するために、仲間と知恵を出し合って、よりよい手立てを創り出すことです。

そして「行動できる」は、その手立てを実践し、学校や地域をよりよく変えていくことです。

浅江中での3年間は、みなさん一人ひとりの夢や志を実現させるための土台作りの3年間だと思ってください。みなさんの浅江中での学びが、充実した実り多いものであることを祈念して式辞とします。

令和7年4月8日 光市立浅江中学校 校長 河本 政之

